



# よこはま



URL <http://www.mod.go.jp/rdb/s-kanto/>

## F M放送での防衛政策等広報スタート！

平成22年8月19日(木)よりFM・ブルー湘南(78.5MHz)において放送開始しました。



南関東防衛局では、防衛省・自衛隊の各種施策の円滑かつ効果的な実施のため、防衛政策等を説明し、地域住民等の理解・協力が得られるよう、ラジオ放送を活用した政策広報を実施しています。  
皆様も参考になるとと思いますので、聞いていただければ幸いです。

みやま のぶあき  
南関東防衛局長 深山 延暁

- ・放送局：FM・ブルー湘南(78.5MHz)  
FM・ブルー湘南はコミュニティFM局ですので、可聴範囲は横須賀市内とその周辺となりますが、放送内容については、当局ホームページにおいて適宜掲載しますので、是非ご覧下さい。
- ・出演番組：「遊びに来ませんかスタジオへ」
- ・放送時間：(本放送)第3木曜日 1500~1530(再放送)翌々日曜日 1600~1630 \*再放送は本放送の10日後です。
- ・出演者：南関東防衛局長ほか

### ◇目次◇

- 1 新幹部紹介
- 2 「第14回防衛問題セミナー」の開催
- 3 南関東防衛局長から感謝状贈呈
- 4 優秀工事等の表彰
- 5 在日米軍基地司令官交代式
- 6 在日米海軍厚木航空施設司令官へのインタビュー
- 7 「平成22年度富士総合火力演習」一般公開
- 8 こんにちは!座間防衛事務所です。
- 9 「自衛隊山梨地方協力本部」の紹介
- 10 在日米軍人や軍属等の行為等により被害を受けた場合の損害賠償手続きはどのようにするの?
- 11 関係自治体だより

編集企画：南関東防衛局 広報紙「よこはま」編集委員会  
発行：南関東防衛局 総務部報道室 Tel. 045-211-7129  
〒231-0003 横浜市中区北仲通5-57 横浜第二合同庁舎

# 1. 新幹部紹介



## 局次長 堀田 正志（ほった まさし）

7月29日付けで次長を拝命しました堀田です。南関東防衛局勤務は施設局当時を含め2年ぶり3度目となりますが今まで同様よろしくお願ひします。当局管内には自衛隊及び米軍の重要な施設が多数存在しており、職員の皆様にはこれら施設の安定的使用と騒音問題をはじめとするいわゆる基地問題を抱える自治体等周辺地域との調和といった課題に日々心を砕かれていますことと思ひます。

これらに取り組むに当たって大切なことは、自衛隊及び米軍との連携・協力を図りながら、自治体等周辺地域との信頼関係を構築し、何かに付け頼りにされる存在になろうという心構えだと考えておひます。

私自身このことを念頭に皆様とともに取り組んで参る所存ですのでよろしくお願ひいたします。



## 総務部長 越智 文隆（おち ふみたか）

7月29日付けで総務部長を拝命しました越智です。南関東防衛局勤務は、横浜防衛施設局時代を含め3回目です。知っている職員の方、地元の方々もおられて心強く感じています。

総務部は、局内の各部の業務が円滑に行くように、組織、人、予算などを計画して総合調整していくことが主な役目だと考えています。

変えてはならないものを大切にしながら、変えるべきものは変えて、人、組織が活性化して業務が少しでも前に進むよう努めて参りますので、皆様方のご協力、ご支援を宜しくお願ひします。



## 企画部長 古屋 剛（ふるや たけし）

8月30日付けで企画部長を拝命しました古屋です。地域の方々に直に接する職務は、山形地方連絡部長（当時）、経済産業省統括地域活性化企画官（出向）について三度目ですが、初めての地方防衛局勤務ということで身も引き締まる思ひです。

防衛行政の円滑な実施に向け、地域の方々との信頼関係をより一層強固なものとするべく、常に、現場の実情等を踏まえながら、地方協力確保事務、基地周辺対策を始めとする様々な業務に誠意をもって取り組んで参りたいと思ひしておりますのでよろしくお願ひいたします。



## 調達部長 中園 康也（なかぞの やすや）

7月29日付けで調達部長を拝命しました中園です。南関東局は平成19年9月から21年7月まで勤務し、当時は、原子力空母の横須賀基地配備に伴う施設整備工事に係る対外調整に日々駆け回っていた思ひ出があります。

調達部は、自衛隊及び在日米軍並びに附属機関の施設建設工事等に係る業務、自衛隊の装備品調達に係る業務を担当していますが、専門的分野が多岐にわたっております。これら業務を円滑に進めるには各職員が健康で明るい職場環境作りを目指したいと考えておりますので、皆様の御協力を御願ひします。

## 2. 第14回防衛問題セミナー開催

### テーマ：ソマリア沖・アデン湾の現状と海賊対処活動

場 所：清水テルサ（静岡市清水区）

開催日：平成22年6月23日（水）

講 師：自衛隊神奈川地方協力本部長 五島浩司 1等海佐  
社団法人日本船主協会 半田收 常務理事



会場の様子



半田常務理事



深山局長



五島1等海佐

当局は、6月23日（水）、静岡市清水区の清水テルサにおいて「ソマリア沖・アデン湾の現状と海賊対処活動」をテーマに第14回防衛問題セミナーを開催しました。今回は、第13回に引き続き、平成21年3月から約4か月間、第1次派遣海賊対処水上部隊の指揮官として活躍された五島1等海佐（現自衛隊神奈川地方協力本部長）及び、その海域に多くの客船や商船を運航している海運業界から日本船主協会の半田常務理事を迎え、ソマリア沖・アデン湾の海賊事案の現状と海上自衛隊等が行っている海賊対処活動について広く市民の皆様理解してもらうことを目的に開催し、約140人の参加がありました。

講演後、参加者からは、「ソマリア沖・アデン湾の現状を知ることができて良かった。」「海賊対処活動の現場での自衛隊員の活躍ぶりや苦勞についてよく理解できた。」などの声が多数寄せられました。



また、講演中、我が国が行っている海賊対処活動の期限が平成22年7月23日であることから、半田常務理事からは、海賊事案が沈静化するまで護衛活動を継続する必要があるとの考えが示されました。この件に関しては、セミナー後の7月16日、閣議決定により、1年間延長することとされ、引き続き、ソマリア沖・アデン湾における海上輸送の安全確保に貢献することとなりました。

なお、次回の防衛問題セミナーは、平成22年11月頃に山梨県甲府市において「ハイチにおけるPKO活動」等をテーマに開催する予定です。詳細は後日、ホームページ等でお知らせします。

### 3. 南関東防衛局長から感謝状贈呈

6月10日、7月8日、8月9日、南関東防衛局長室において、当局が行う基地行政の円滑な遂行に協力されたこと、周辺自治体及び住民にも深い理解を示され地域社会との調和を図るため地元との友好関係の構築に尽力された等として、次の3名の米軍基地司令官に対し、南関東防衛局長から感謝状を贈呈しました。



6月10日 米海軍横須賀基地司令官 ウィード大佐



7月8日 在日米海兵隊キャンプ富士司令官 カーギンズ大佐



8月9日 在日米陸軍司令官 ワーシンスキー少将

### 4. 優秀工事等の表彰

当局が発注した建設工事等のうち、優れた出来形であり、他の模範にふさわしいものを優秀工事等として顕彰するもので、昨年度より実施しているものです。

7月12日、調達部長より次の工事業者及び技術者に顕彰状が贈呈されました。

◆優秀工事：

- ・富士急建設(株)
- ・(株)ふじでん。

◆優秀工事技術者：

- ・渡邊康弘氏(富士急建設(株))
- ・小林秀彰氏((株)ふじでん)。

※写真左は竹中前調達部長



優秀工事：富士急建設(株)



優秀工事：(株)ふじでん



優秀工事技術者：  
渡邊康弘氏(富士急建設(株))



優秀工事技術者：  
小林秀彰氏((株)ふじでん)

## 5. 在日米軍基地司令官交代式

### 【米海軍横須賀基地司令官の交代式】

米海軍横須賀基地司令官の交代式が6月25日（金）、同基地司令部大講堂で行われ、ダニエル・ウィード大佐に代わり、デイビッド・オーウェン大佐が第34代司令官に就任しました。

式典には米軍、自衛隊員等日米の関係者及び横須賀市長等が列席し、当局からは深山局長が出席しました。

オーウェン新司令官は、米国オハイオ州の出身で、日本での任務としては、空母インディペンデンスの甲板士官および横田空軍基地所在の在日米軍統合参謀部戦闘作戦本部戦闘担当士官としての勤務経験があり、今回で3回目10年ぶりとなります。

一方、平成19年から約3年間にわたり同基地の司令官を務めた前任者のダニエル・ウィード大佐は帰国後、ニューヨーク州に所在するコーネル大学の教授に就任しています。



右からウィード前司令官、オーウェン新司令官、  
レン在日米海軍司令官、アギレラ海軍司祭



新司令官オーウェン大佐

※写真は、米海軍横須賀基地広報 河辺雄二氏より提供

### 【米海兵隊キャンプ富士司令官の交代式】

米海兵隊キャンプ富士司令官の交代式が7月15日（木）、同基地内で行われ、デイヴィッド・L・カーギンズ大佐に代わり、クレイグ・S・コゼニスキー大佐が第53代司令官に就任しました。

式典には、米軍、自衛隊の関係者及び御殿場市長、裾野市長等が列席し、当局からは加野企画部長が出席しました。

コゼニスキー新司令官は、米国ニューメキシコ州の出身で、日本での勤務は第三海兵師団偵察小隊長として沖縄に勤務して以来、今回で2回目17年ぶりとなります。

一方、平成21年6月から約1年間にわたり同基地の司令官を務めた前任者のカーギンズ大佐は、米国バージニア州に所在する海兵隊合同コンセプト戦闘試験理論研究所長に就任しています。



(左)新司令官コゼニスキー大佐 (右)前司令官カーギンズ大佐

## 6. 在日米海軍厚木航空施設司令官インタビュー

当局管内には、多数の米軍施設があります。しかし、日頃、皆様には米軍がどのような考えを持っているかということについて接する機会はあまりありません。そこで、当局は米軍がどのような考えを持って、基地と部隊を運用しているのかということ周辺自治体や住民の皆様に対し、説明し、理解していただけるよう、米軍司令官等へのインタビューを企画しました。

### A. 厚木基地の任務・重要性について

**Q** 厚木に着任されてどのくらい経ちますか？また日本での任務は初めてですか？

**Capt.** 2008年12月に着任しましたので、1年半になります。日本での任務は初めてです。

**Q** 米海軍にとって厚木基地での任務及びその重要性を教えてください。

**Capt.** 最大の任務は、米本国以外に唯一前方展開している第5空母航空団の支援です。米海軍には全部で10の空母航空団がありますが、それらの大半は、1つの基地に同じ型の航空機しかなく、展開する際にはいくつかの基地から全ての航空機が集まって少し訓練し、そして海上に展開します。

しかしながら厚木基地には種類の異なる航空機が全て配置されていて、日々一緒に訓練を実施しています。厚木は、完全に統合された実戦的な空母航空団であり、世界でも類を見ないものです。従って、米海軍も、厚木に最も優秀なパイロットや航空機を配置し、東アジアの安全保障に貢献させています。世界中に展開する米海軍の中で、厚木のような基地は他にありません。



在日米海軍厚木航空施設司令官  
ガードナー大佐



### B. 騒音問題について

**Q** 厚木基地と地元自治体との関係を語る上において、やはり避けられないのは騒音問題だと思いますが、司令官自身、どのような感想をお持ちですか？また、米軍として取り組んでいる騒音の軽減策があれば教えてください。

**Capt.** 航空団は通常は、訓練及び展開のため1年の内6ヶ月間は厚木基地の外に出ています。航空団は、日本と東アジアに脅威を与える国々に囲まれた日本海、南シナ海やその周辺の海域全てに展開しています。

厚木基地では、周辺地域の騒音の負担を軽減するために、飛行方法、高度、飛行時間帯に制限が設けられています。より上空を飛び、飛行時間を減らし、航空機を落とす、飛行パターン内の航空機の数減らす、といった、騒音を軽減するために取り得る全ての対策に取り組んでいます。しかしながら、騒音を軽減するための努力をする一方で、任務によっては帰還がどうしても夜10時を過ぎてしまうことがあります。

**Q** 厚木基地では騒音を軽減するための対策に沢山取り組まれているのですね。

**Capt.** その通りです。米海軍は1991年以来、暫定的な訓練施設である硫黄島で艦載機離着陸訓練を実施してきており、今年で訓練を始めて20年になりますが、艦載機離着陸訓練は未だに多くの時間を必要とする重要な訓練ですし、恒常的な訓練施設を待ち望んでいます。



**Q** 2014年までに空母艦載機が厚木基地から岩国基地へ移駐されます。いわゆる米軍再編については周辺住民だけでなく、日本国民が関心を寄せています。司令官自身、このロードマップに期待するものはありますか？

**Capt.** 私達は、航空機を整備するための格納庫、住宅及び学校といった、航空機やパイロットや家族にとって必要な設備や施設が整備されることを望んでいて、完成すれば、岩国へ移ることとなります。ただし、岩国に移転した後も厚木基地は海上自衛隊との共同使用施設として存続します。

**Q** 岩国移駐後も、厚木基地は重要な施設であり続けるということですね。

**Capt.** その通りです。厚木飛行場は8,000フィートの滑走路を持ち、関東平野の中心に位置していることから、関東平野だけでなく、西太平洋など他の地域に物資を輸送する際にも利用されます。厚木飛行場は、米軍と海上自衛隊の双方にとって重要な施設です。



南関東防衛局  
古沢係長

牛尾米軍厚木基地渉外部長

ガードナー司令官

### C. 災害対応準備及び災害救援の共同活動に関する地元自治体と米海軍厚木航空施設司令部との覚書

**Q** 最近、綾瀬市、大和市および海老名市との間で署名した覚書について、詳しくお聞かせ下さい。



笠間綾瀬市長とガードナー司令官

**Capt.** まず、2009年4月に横浜市と防災の覚書を締結しました。今回、私たちは綾瀬市、大和市、海老名市の市長や市会議員、災害準備担当者を当施設へお招きして設備や機材をお見せし、災害時に支援できることを理解していただき、覚書を締結しました。この覚書は自然災害または人的災害を問わず、すべての災害に対応しています。これによって私たちは各市と共に災害対応計画を作り、初動対応訓練を実施できるようになりました。この地域が台風や地震などの被害を受けた場合、車両での物資運搬が不可能なこともあります。そういった際、私たちのヘリコプターを物資輸送用に提供することも可能です。

他にも、厚木基地周辺の他市にも積極的に働きかけています。私達は「良き隣人」でありたいと願っています。

**Q** 覚書は厚木基地にとっても、周辺の市にとっても有益なものですね。とても良い取組だと思えます。

**Capt.** ありがとうございます。8月29日に神奈川県の大規模災害対処訓練が座間市の相模川で実施される予定です。昨年の小田原市での災害準備訓練と同様に厚木基地からヘリコプターを出して参加する予定です。厚木基地では他市との覚書の成立に向けて作業をしていますが、覚書に調印することは簡単ですが、実行に移してゆくことが重要ですし、そこに挑戦すべき課題もあります。

**Q** 覚書の締結により基地周辺の住民にとって災害時には、防災体制が一層強化され、安心度が増すということになりますね。災害時における米軍の心構えというか、意識というか、そういったことについて教えてください。

**Capt.** 災害時において最も重要なことは、災害が発生して最初の72時間、つまり3日間何ができるのかということです。電力、食料、水、住居などの人々が求める基本的なニ

一ズが満たされなくなることを念頭に置かなければなりません。そんなとき基地で備蓄している物資を基地周辺に提供することができます。また、東名高速道路でたとえばタンクローリー車が横転事故を起こし、積載していた有害物質が漏れ出したとすると、その影響は広範囲に及びます。当施設では、有害物質が空気中をどのように拡散して行くかを計算し図示するために必要な現場の気象データを収集する機器やソフトウェアを備えています。化学物質を中和する技術もあります。こうした面でも周辺自治体のお役に立つことができると考えます。

#### D. 日本または日本人に対する感想

**Q** 米軍はよく「良き隣人であるために」と言っています。特に地元自治体との交流等、力を入れていることがありますか？

**Capt.** 2008年の12月に着任したとき、基地周辺の9市すべての市長を表敬訪問しました。そのときに申し上げたことは、厚木基地で開催する基地開放イベントに来ていただき、また私たちも積極的に外へ出て行って地域のお祭りや行事に参加するということです。たとえば基地では桜祭りや盆踊りで多くの人を迎えますし、座間市の大凧まつりなど基地外のイベントに軍人や家族が出かけてゆくよう薦めています。日本の文化や習慣を知ることは私たちにとってとても大切なことです。最近では大和市と相模原市の阿波踊りに参加しました。海上自衛隊のちどり連と一緒に阿波踊りを踊りました。毎年当施設から米軍人やその配偶者が何十人も参加しますが、とくに今年はむずかしい組踊りをマスターした軍人の奥さん方もいて盛り上がりました。米軍人、海上自衛隊と地域の方々との文化交流は、お互いの理解を促進するために大変に重要であると考えます。

**Q** 日本の言葉や諺あるいは風習等で好きなものはありますか？

**Capt.** 好きなことは阿波踊りと太鼓演奏で、今年は盆踊りにも挑戦しました。また、好きな言葉は「大丈夫です」です。これは「It's all OK, and I understand.」という意味ですが、すばらしい言葉だと思いますし、とても気に入っています。



#### E. 司令官自身のアピール

**Q** 厚木基地司令官として、いつも心掛けていることについて教えてください。

**Capt.** いまから50年前に調印された日米安全保障条約において、日米両国は共通の危険に対処することを宣言しています。両国は、いかなる時にどんなことが起こっても共通の危険に対処しますし、私たちは日本の安全及び極東における国際平和と安定の維持に寄与しなければならぬのです。私はここ厚木基地においてどのようにして同盟にもっとも貢献できるのかを考えています。「良き隣人」であるためには隣人に対して気を配り、常に安全であるかどうかを気に掛けている必要があります。



(左より、濱崎南関東防衛局報道官、古沢同局係長、ガードナー司令官、牛尾米軍厚木基地渉外部長)

これは一市民としての日常の振る舞いでも同様です。私は厚木基地に新しく来た軍人や家族に対し、基地内外のいかなることもすべて日米安全保障条約に則るべきである、と言っています。厚木基地で働く者には日米安全保障条約を傷つけるようなことをして欲しくありませんし、真の意味で良き隣人でありたいのです。

(インタビュアー:南関東防衛局 古沢 静)

## 7. 「平成22年度富士総合火力演習」一般公開

陸上自衛隊の「平成22年度富士総合火力演習」が、8月29日（日）東富士演習場において一般公開され、約2万8千人の見学者で賑わいました。

本演習は、戦車や装甲車などのほか、火砲、対戦車ヘリコプター、航空機などを使用した陸上自衛隊最大規模の実弾射撃演習であり、空挺隊員によるパラシュート降下も行われました。



ヘリCH-47Jによる車両運搬



戦車火力(74式戦車)



空挺降下



戦果拡張



戦果拡張

## 8. こんにちは! 座間防衛事務所です。

### 米軍主催盆踊り「米陸軍キャンプ座間&米海軍厚木航空施設」

座間防衛事務所管内の米軍施設では、毎年8月に米陸軍キャンプ座間と米海軍厚木航空施設において、一部を一般開放して盆踊りのイベントが盛大に開催されます。本イベントは、双方とも今回をもって51回目となります。

米陸軍キャンプ座間では、「在日米陸軍キャンプ座間盆踊り」が8月7日（土）に座間市の後援により開催されました。

会場では、司令官挨拶を始め、盆踊り、ゲーム、大道芸、生演奏等が行われ、午後8時30分からは、1,250発の花火も打ち上げられ、本イベントに花を添えました。



また、米海軍厚木航空施設では、「アメリカンフェスティバル・盆踊り2010」が8月14日（土）に開催されました。

会場では、ポップス、ロック等が演奏され、午後5時過ぎには日米国歌斉唱・司令官挨拶に続き、中・高校生による和太鼓演奏、米海軍厚木航空施設盆踊りダンス等による盆踊り、海上自衛隊及び米海軍厚木の指揮官等による和太鼓演奏および阿波踊りが催されました。

なお、両日とも局・事務所職員も盆踊りに加わるなどイベントを盛り上げました。

## 9. 「自衛隊山梨地方協力本部」の紹介



自衛隊山梨地方協力本部は、国民と自衛隊を結ぶ窓口として「自衛官等の募集」、「国民保護・災害派遣における県市町村との調整」、「隊員の就職援護」、「予備自衛官等の採用・管理」等を行っております。また、部外協力支援として、学校教育における「総合的学習、インターンシップ」、「大学での防衛、防災講話」、「自治体職員、企業社員に対する生活体験」、「自治体イベント」にも積極的に協力しています。ぜひ一度、風光明媚な山梨県にお越しください。



大学祭での装備品展示



大型ショッピングセンターでの自衛隊展



自治体イベントへの参加



山梨県高等学校校長会への参加



就職補導教育

自衛隊山梨

検索

問い合わせ先  
自衛隊山梨地方協力本部  
住所 〒400-0005  
山梨県甲府市北新1-7-9  
電話 055-253-1591  
mail [hq1-yamanashi@pco.mod.go.jp](mailto:hq1-yamanashi@pco.mod.go.jp)

教えてください！

## 10. 在日米軍人や軍属等の行為等により 被害を受けた場合の損害賠償手続はどうするの？

南関東防衛局では、次のとおり、在日米軍人や軍属等の行為等により被害を受けられた方の損害賠償請求に係る業務を行っています。

### ●在日米軍人や軍属等の行為等が**公務執行中**の場合

- ・日米地位協定第18条5項の規定により、被害者の受けた損害を日本国政府が賠償します。
- ・損害賠償請求を行うことができるのは、損害の発生時等から**3年以内**です。

### ●在日米軍人や軍属の行為等が**公務執行中以外（いわゆる公務外）**の場合

原則として、交通事故での保険解決のように、直接加害者との間で示談により解決することが優先されます。

しかし、加害者に賠償金を支払う能力が無い場合など示談による解決が困難な場合は、アメリカ合衆国から日米地位協定第18条6項の規定により、補償金（慰謝料）が支払われます。

損害賠償請求を行うことができるのは、損害の発生時等から**2年以内**です。

- ・直ぐに110番（警察署）や119番（消防署）へ連絡を！！
- ・日本語が話せない在日米軍人や軍属等もいます。事故に遭った場合は必ず警察署等へ連絡をお願いします。
- ・警察署等への連絡が終了後に相談窓口にも連絡をお願いします。

在日米軍人や軍属等とは…

1. 軍人（陸軍、海軍、空軍、海兵隊）
  2. 軍属（在日米軍の被用者で「3. 在日米軍従業員」を除く）
  3. 在日米軍従業員（公務執行中に限ります）
- ※軍人・軍属の家族が加害者の場合は損害賠償請求ができません。

<相談窓口>

南関東防衛局 管理部業務課 事故補償係 TEL 045-211-7109
横須賀防衛事務所 業務第2係 TEL 046-822-2254
座間防衛事務所 業務第2係 TEL 046-261-4332
吉田防衛事務所 業務第2係 TEL 0555-22-4121
浜松防衛事務所 業務係 TEL 053-453-8958
富士防衛事務所 業務第2係 TEL 0550-82-1622

詳しくは、当方へ  
お電話又は下記ホ  
ームページで確認  
して下さい。



ホームページ：<http://www.mod.go.jp/rdb/s-kanto/> 又は「南関東防衛局」で検索

# 11. 関係自治体だより

小山町

小山町は静岡県の中北部にあり、神奈川県・山梨県と隣り合う県境の町です。北西端は富士山の頂上まで達し、富士山を頂点とした富士外輪状の三国山系と、北東方は丹沢山系、東南方は箱根外輪山に囲まれ、東西に長く伸びた町です。

人口は、20,563人、面積は136.13km<sup>2</sup>。東京から100km圏内で、静岡県内では最も都心に近く、一方、世界に誇る富士山の麓の豊かな環境に恵まれています。

平成21年11月、小山町の豊かな自然と文化を満喫できるハイキングコース「富士箱根トレイル」が開通しました。富士箱根トレイルは、富士山須走口五合目から西丹沢三国山稜、湯船山、不老山を経て、足柄山系の金時山までを縦走する総延長約43kmのロングトレイルです。さらに金時山からは、神奈川県箱根町へ至るルートに接続しています。ルート上には、ブナ林をはじめとする落葉樹林帯が広がり、四季折々の表情を見せてくれます。春から秋にかけては、たくさんの花が咲き、富士山麓周辺に自生するサンショウバラの群落を見ることができます。

平成22年3月には、須走地区に東富士演習場周辺整備統合事業を活用した多目的グラウンドを整備しました。2面あるグラウンドは、1面をサッカー、陸上競技などに、もう1面には芝生がはられ、サッカーやフットサルを楽しめます。



また同年3月、役場から徒歩5分の所に整備されました豊門公園は、敷地面積約20,000m<sup>2</sup>で明治・大正時代の貴重な調度品があり、豪華な造りの建造物と恵まれた景観が特徴で、小山地区を一望できる展望台もあります。

陸上自衛隊富士学校は、昭和29年に須走地区に設立されました。町の北西部には、富士学校が管理する小山町、御殿場市、裾野市の2市1町にまたがる東富士演習場が広がっています。面積は約8,800haで、本州最大の広さです。毎年8月には富士総合火力演習が行われ、全国から多くの見学者が訪れています。

平成22年3月、第10次使用協定が締結されました。南関東防衛局には、大きな防衛施設を抱える自治体の課題や周辺住民などの要望をしっかりと認識していただきたいと思います。今後とも、東富士演習場が安全・安心・安定して使用されますよう、きめ細やかな取り組みを期待いたします。



金時山からの富士山眺望と富士山麓に広がる東富士演習場